

年 組 名前：

## 甲州・塩山北中 10日披露

## 閉校前にオリジナルソング制作 学校への感謝合唱歌に

2024年度末で65年の歴史に幕を下ろす甲州・塩山北中のオリジナルソングが完成した。長年にわたり精力的に合唱に取り組んできた同校が「塩山北中だけの歌を残そう」と企画し、生徒や教員らが中心となって制作。10日に開かれる芸術鑑賞会で保護者らの前で披露する。〈穴山菜津美〉

同校は生徒数の減少などを理由に24年度末で塩山中と統合することが決まっている。全校生徒34人の規模ながら、関東合唱コンクールで金賞を獲得するなど精力的に取り組んでいて、閉校の前に記念になる歌を作って、みんなで歌いたい」と企画した。

オリジナルソング作りは今年5月の生徒総会で決まり、6月から作業をスタート。生徒から歌詞に入りたいフレーズを募集し、依田久幸校長がまとめた。歌詞には学校の思い出や感謝の言葉などが並ぶ。作曲は南アルプス市のシンガー・ソングライター安藤あきさんに依頼。安藤さんと同校の音楽を担当している水上陽介教諭が四部合唱にアレンジした。

歌のタイトルは「僕らの『』。生徒会役員が考え、『

(2023年11月1日付 山梨日日新聞17面)

### 問1

塩山北中の生徒や教員らが中心となり、オリジナルソングを制作しました。その理由を教えてください。

.....

### 問2

曲の作詞は、だれが担当しましたか。また、どのような言葉が並んでいますか。

・作詞： ..... ・言葉： .....

### 問3

曲のタイトルと、そのタイトルにはどのような思いが込められているかを、教えてください。

・タイトル： ..... ・思い： .....

### 問4

生徒会長の笠井さんは、この曲をどのようにしたいと話していますか。

.....

.....